

平成28年度第5回北九州市立図書館協議会 会議録

1 会議名

平成28年度第5回北九州市立図書館協議会

2 次第

(1) 中央図書館長 挨拶

(2) 委員紹介・職員紹介

(3) 会長・副会長の選出

(4) 議事

① 視聴覚センターのあり方について

② 子ども図書館の基本計画について

(5) 報告

① 小倉南図書館について

② 平成27年度図書館の評価について（最終）

3 開催日時

平成29年1月26日（木） 午前11時～12時

4 開催場所

北九州市立中央図書館2階 第3会議室

5 出席者氏名

(1) 委員（会長 他13名、欠席委員2名）

北九州市立大学図書館長

松尾 太加志

北九州市学校図書館協議会委員

中野 まどか

北九州市学校図書館協議会委員

勝山 優子

福岡県公立高等学校長協会北九州地区副会長

岩本 康明

北九州市PTA協議会常任理事

赤峰 稔朗

公募委員

尾場瀬 淳美

公募委員

鳥越 美奈

北九州市社会教育委員

宮本 和代

北九州市婦人団体協議会副会長
北九州市A V Eの会会長
北九州児童文化連盟委員
北九州市保育所連盟副会長
北九州青年会議所委員
日本放送協会北九州放送局副部長

山口 万規子
木村 健一
柴原 佳代子
北野 久美
末松 美緒
宮田 英雄

(2) 事務局 (中央図書館長 他8名)

中央図書館館長
中央図書館庶務課長
中央図書館奉仕課長
中央図書館庶務課庶務係長
中央図書館奉仕課奉仕係長
中央図書館視聴覚センター館長
教育委員会企画調整課長
教育委員会企画調整課主幹 (子ども図書館担当)
教育委員会企画調整課子ども図書館担当係長

石神 勉
酒井 国広
埜谷 章子
岩松 栄子
東 豊
三栗谷 進
用田 和彦
古林 節子
坂巻 敬正

6 傍聴者
なし

7 議事 (報告、質疑応答)

8 会議経過 (発言内容要旨)

(1) 中央図書館長 挨拶

(2) 委員紹介・職員紹介

事務局が、各委員および事務局職員を紹介。

(3) 会長・副会長の選出

会長・副会長について、出席委員からの立候補および推薦がなかったため、事務局より、以下のとおり提案した。委員より異議はなかったため、正式に選出された。

会 長 松尾委員 (北九州市立大学図書館長)

副会長 中野委員 (北九州市学校図書館協議会委員)

(4) 議事

① 視聴覚センターのあり方について

資料1「子ども図書館の整備に伴う視聴覚センターの移転及び業務の見直しについて」に基づき、事務局より説明。

(委員)

教育センターは、教職員の研修に利用されていますが、そのうち、どれくらいの面積を視聴覚センターとして使うことになるのでしょうか。

(事務局)

移転先については、現在、教育センターと事務的な協議を進めています。教育センターは、学校の先生方の研修で頻りに利用されている大きな建物であり、会議室、研修室など、あまり使用されていない部屋があると聞いています。現在の視聴覚センターの面積から、必要な面積に縮小し、教育センターの一室を利用するというところで検討しています。

(委員)

機材とソフトの貸出、配送についてですが、重い機材の配送サービスも行っているのでしょうか。

(事務局)

ソフトだけを貸し出しても、再生することが出来ないという団体が多く、機材も貸し出しています。利用頻度の高い機材は、16mm映写機、VHS、プロジェクター等の映写機およびスクリーンで、アナログからデジタルまであります。このような機材は一般的によく利用されています。

(委員)

門司区の施設では、配送サービスを利用し、とても便利でしたが、移転後は遠くなるので、重い機材の配送は大変になります。現在の配送拠点を整理・見直しの上、配送システムを充実させていただきたいと思います。

(事務局)

配送サービスは、昭和50年の視聴覚センター開館以来行っております。当時は現在と比べると交通状況が悪く、また、車の保有率も低い状態でした。当サービスは、その頃から市民の方に愛用いただいています。

市東部の方は配送拠点が少ない等、今回の移転に伴い、地域的な情勢も変わってきます。また、現状、利用頻度の多い拠点と少ない拠点があります。必要な経費と利用者のニーズなどを考慮して、必ずしも拠点を増やすとは限りませんが、必要性を検討したうえで、拠点配置の見直しを進めて行きたいと思います。

(委員)

駐車場については問題ありませんか。以前、教育センターの駐車場が満車の場合は、隣の生涯学習センターの駐車場を利用していましたが、現在、生涯学習センターはあり

ません。駐車場が満車になった場合の対策はありますか。

(事務局)

教育センターの駐車場の駐車台数はかなりありますが、教職員の研修時は満車になることもあると聞いています。そのうえ、視聴覚センターの利用者も駐車するとなると、お互いに譲り合う必要が生じると思います。ただ、いずれの公共施設も、駐車場の十分な確保は難しいようです。公共交通機関の利用や周辺の民間駐車場の利用などもお願いしながら、駐車場の利用について考えていきたいと思っています。

(委員)

八幡西区の利用者は利用しやすくなりますが、門司区や小倉南区の利用者についてはどうなるのでしょうか。

(事務局)

最も考慮すべきは、市東部の利用者の利便性だと思います。これについては、前回の図書館協議会でも意見をいただいております、きちんと対応したいと考えています。

② 子ども図書館の基本計画について

資料2「子ども図書館の基本計画について」に基づき、事務局より説明。

(会長)

細かいことですが、資料の「概要版」と「施設配置イメージ図」とで文言の違いがいくつか見られます。特に気になったのが、「概要版」の「おはなしルーム」が「施設配置イメージ図」では「おはなしコーナー」となっているところです。「ルーム」だと、閉じた空間となりますが、実際はどちらでしょうか。

(事務局)

文言の使い方については、子ども読書活動推進会議でも指摘を受けており、訂正が必要な箇所があります。先程ご指摘の箇所は、「ルーム」ではなく、「コーナー」ですが、空間を閉じることができるように、カーテンなどで区切るといった工夫をしたいと考えています。その他、「児童閲覧室」と「幼児閲覧室」など、いくつか違いがありますので、統一するなど、訂正したいと思っています。

(2) 報告

① 小倉南図書館について

資料3「小倉南図書館について」に基づき、事務局より説明。

② 平成27年度図書館の評価について（最終）

資料4「北九州市立図書館の評価の実施について」に基づき、事務局より説明。

(会長)

ありがとうございました。ほかにご意見等はありませんでしょうか。

(会長)

ないようでしたら、本日の協議会は、これで終了いたします。事務局から連絡事項をお願いします。

(事務局)

本日は熱心にご議論いただき、誠にありがとうございました。以上を持ちまして、本日の図書館協議会は終了いたします。次回協議会の開催は、4月以降を予定しています。日程等が決定しましたら、委員の皆様に、改めてご連絡さしあげます。

本日は、ありがとうございました。